

## 12月定例会

# 一般特別会計 10年度決算を認定 競輪事業の改善を要望

平成十一年十二月定例会は、十二月一日に開会し、二十二日までの二日間わたって審議を行いました。この定例会では十名の議員が一般質問を行ったほか、市長から提出された平成十年度一般会計及び九特別会計の歳入歳出決算の認定、少子化対策基金設置・管理条例を制定するための議案や人事案件一件など全部で二十件の議案を認定・可決・同意しました。このほか、議員から提出された「JR不採用問題の早期解決に関する意見書」など二件の意見書提出議案を可決し、陳情一件を採択しました。

また、選挙管理委員会及び同補充員の選挙を行いました。なお、十二月二十二日の本会議終了後に議会全員協議会を開催し、鎌倉市土地開発公社の業務代行について報告を受け、了承しました。

今定例会に市長から平成十年度一般会計及び下水道事業など九特別会計の決算認定議案が提出されました。

【決算審査特別委員会を設置】  
議会で審査に当たり、決算審査特別委員会（以下、委員会）を設置しました。委員会（委員長＝伊東正博議員）では予算の適正な執行がされて期待した効果が上がったか、議会の予算審

議における指摘事項がどのように反映されたか、第三次鎌倉市総合計画・実施計画の諸施策の実施状況などを中心に五日間にわたり審査を行いました。

【委員会は一一般会計決算を不認定】  
審査の過程では担当課への質疑を行ったほか決算に関連する重要な課題については市長などに向けて意見を付することとなりました。



本市主催の競輪が行われる平塚競輪場

【本会議では一一般会計も認定】  
十二月二十二日の本会議において委員会での審査結果報告が委員長から行われました。その後、報告に対する各会派などの討論に入りました。「一一般会計決算は不認定とすべき」とする委員長報告に対する反対討論として、平成十年度は財政状況が引き続き厳しい中、ごみの減量化・資源化推進、在宅福祉サービスセンター開設、市民活動センター開設、保育時間の延長など保育サービスの向上、余裕教室を活用した留守家庭児童対策などの事業を実施したこと、また、行財政を見直し、全体経費の節減に努力したことを評価するなどの意見が述べられました。

また、委員長報告への賛成討

### 《主な内容》

- 決算認定議案……………1面
- 議決した議案……………1面
- 一般質問……………2・3面
- 議決した議案……………4面
- 議決した意見書……………4面
- 全協・議決した陳情……………4面

論として、介護保険の基盤整備の遅れ、予算化されていた山崎地区の屋内温水プール建設がさまざまな問題点から執行が見送られたこと、ごみ処理に関して新分別収集に係る職員の労働環境改善と超過勤務経費圧縮について十分な効果が上がらなかつたこと、一般廃棄物最終処分場の不十分な管理の実態が明らかになり、その適正管理のための処分場及びその周辺の土壌調査の見通しが立っていないことな

## 一般特別会計 補正予算を可決

### 少子化対策の経費の追加など

今定例会に一般会計補正予算、勤労者福祉共済事業特別会計及び競輪事業特別会計の補正予算が提出されました。

【一般会計補正予算】  
補正の内容は歳入歳出いずれも六億四千七百八十万円を追加するもので、補正後の総額は五百四十一億一千九百九十九万円となります。



会社から一部買い替えられる御成小学校

も総員の賛成で原案を可決しました。

【賛成】市政クラブ、公明党、ネットワーク・鎌倉、社会民主党、清新会、無所属

【反対】鎌倉同志会、日本共産党、清新会、無所属

【賛成】鎌倉同志会、市政クラブ、公明党、ネットワーク・鎌倉、社会民主党、市民会議、清新会、無所属

【賛成】総員

なお、認定に当たり競輪事業貸し出し用チャイルドシートの整備補助に要する経費の追加、民生費：国少子化対策として実施する私立保育所・小規模保育施設の整備に要する経費、保育所の耐震診断に要する経費、子育て支援センター開設準備に要する経費、少子化対策基金への積立金に要する経費の追加、衛生費：一般廃棄物処理施設建設基金への積立金、資源集団回収奨励金及び生ごみ処理容器購入費助成に要する経費の追加、土木費：国の緊急地域雇用特別対策事業として実施する公園・緑地維持管理に要する経費及び鎌倉海浜公園由比ガ浜地区の整備に要する経費の追加、消防費：消防施設の維持管理に要する経費の追加。

【教育費】御成小学校一部買い替えに要する経費、国少子化対策として実施する私立幼稚園の施設整備補助に要する経費、子ども会館・子どもの家の施設整備に要する経費の追加。

【勤労者福祉共済事業特別会計】歳入歳出いずれも二百九十万

## 人事案件

今定例会に市長から人権擁護委員候補者の推薦についての議案が提出されました。

議会で総員の賛成で原案に同意しました。

### 人権擁護委員候補者

- 内海早苗氏（手広）
  - 門脇一晃氏（関谷）
  - 成實久子氏（雪ノ下）
  - 近藤春子氏（大船）
  - 山口宇宙氏（植木）
  - 田代弘隆氏（大船）
  - 堀美重子氏（梶原）
- 各氏は現職の人権擁護委員であり、市長が候補者として推薦し、法務大臣が委員に委嘱するものです。任期は委嘱した日から三年間です。

## 選挙管理委員会 委員・補充員を選挙

今定例会において平成十一年十二月二十三日で任期が満了する鎌倉市選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙を行いました。

その結果、次の方たちが当選しました。

◇選挙管理委員会委員  
松原林子氏（極楽寺）  
市毛昭男氏（腰越）  
石井良一氏（梶原）  
尾形慶次郎氏（今泉台）

◇選挙管理委員会補充員  
長谷川正之氏（西鎌倉）  
山口宇宙氏（植木）  
村尾厚子氏（鎌倉山）  
磯部昌彦氏（材木座）

なお、任期は四年間です。

### 競輪事業特別会計

歳入歳出いずれも一億四千六百万円を追加するもので、補正後の総額は五十九億六百万円となります。



# 可決した意見書

議会は地方自治法第99条第2項の規定に基づき地方公共団体の公益に関する事項について意見書を提出することができます。今定例会では以下の2件の意見書を12月22日に可決し、鎌倉市議会として同日付けで内閣総理大臣ほか関係省庁あて送付しました。

## JR不採用問題の早期解決に関する意見書

日本国有鉄道改革法により昭和62年4月、国鉄が分割・民営化され、こととして12年が経過したが、この過程で新会社であるJR各社に採用されず、国鉄清算事業団からも解雇された国鉄労働組合の組合員ら1,047人の雇用が今なお確保されず、家族ともども厳しい状況におかれていることは、極めて憂慮すべき事態と言わざるを得ない。

これまで、中央労働委員会の救済命令が交付され、また運輸・労働両大臣からは労使双方に対し、話し合いによる解決を促してきたにもかかわらず、JR各社は行政訴訟による判決を求めるなど、いまだに問題解決に向けた話し合いが実現していないというのが現状である。

こうした中、本年3月に国鉄労働組合が臨時大会でこれまでの方針を改め、日本国有鉄道改革法を認めたことを契機として、国において問題の解決に向けた政治的な動きが活発となり、また、国連においてはILOが日本政府に対し解決に向け交渉を積極的に促進することを強く要請するとの中間勧告を採択するなど、JR不採用問題は新たな局面を迎えているところである。

もとよりこの問題はJR各社と労働組合並びに国が話し合う以外に早期解決の道はない。

よって、政府におかれては、この機をとらえて関係当事者の話し合いが開始されるよう働きかけるなど、JR不採用問題の早期解決に向け、より一層の努力をされるよう強く要望する。

## 臍帯血利用料の保険適用等に関する意見書

安全な白血病治療法として注目されている臍帯血（へその緒と胎盤に含まれる血液）移植について、提供者の負担が軽く、しかも迅速・公平・安全に受けられることができるようにするために公的臍帯血バンクが設置されるとともに、平成10年4月より臍帯血移植治療技術に対し、医療保険の適用がなされたところである。

しかし臍帯血移植治療を受ける際に、臍帯血利用料に医療保険が適用されないという問題が残されており、そのため臍帯血の保存・管理等に要する費用がそのまま移植治療を受ける患者に転嫁され、約200万円相当の負担となっている現状がある。これではせつかくの移植治療が利用されなくなるとともに、公的臍帯血バンクの運営にも支障を来すおそれがある。

よって、政府におかれては、公的臍帯血バンクの安定的運営等のため、次の事項を実現されるよう強く要望する。

- 1 平成12年度において、臍帯血利用料の保険適用を図ること。
- 2 公的臍帯血バンクに対する国の助成を行うこと。
- 3 厚生省が進めている2万個の臍帯血収集について、その目標期間を5年から3年に短縮すること。

# 制定改正 条例

## 少年化対策基金設置・管理 文学館 観覧料の改正など

今定例会に市長から新たな条例制定の議案一件、条例の全部を改正するための議案一件及び条例の一部を改正するための議案三件が提出されました。

議案では審議の結果、いずれの議案も総員の賛成で原案を可決しました。

議案の主な内容と審議内容は、次のとおりです。

### ◎鎌倉市少年化対策基金の設置及び管理に関する条例の制定

平成十一年度限り国から交付される少年化対策臨時特例交付金の一部を平成十二年度以降に実施する対象事業の財源に充てるため新たに少年化対策基金を設置し、その管理について必

### ◎鎌倉市都市計画審議会条例の全部改正

地方分権一括法により、市町村の都市計画審議会の設置根拠が任意規定として新たに都市計画法に定められたため、現行条例の全部を改正するもので、当

### ◎鎌倉市税外収入金に関する延滞金条例の一部改正

地方税法の一部改正により、地方税に関する延滞金の割合の

### ◎鎌倉文学館の設置及び管理に関する条例の一部改正

観覧料について、現行の大人一人百五十円、小人一人七十円を都市近郊の博物館等の状況を

要な事項を定めるもので、公布の日から施行し、平成十四年三月三十一日をもって失効するものです。

議会は、本条例制定が増加している待機児童の解消を図るため保育所の定員増を目的とする改修工事等の財源に少年化対策臨時特例交付金を充てるための基金を設置するものであり、妥当としたものです。

議会は、今回の改正が都市計画法の改正に伴うものであり、手続きの円滑化と機動的な都市計画決定が図られ、ひいては自治権の拡大に向け大きな一歩を踏み出すものであることから、妥当としたものです。

議会は、今回の改正が都市計画法の改正に伴うものであり、手続きの円滑化と機動的な都市計画決定が図られ、ひいては自治権の拡大に向け大きな一歩を踏み出すものであることから、妥当としたものです。

審議会の設置根拠を地方自治法から都市計画法に改めるとともに委員定数を二十人以内から十人以内へ削減をするもので、改正都市計画法の施行に合わせ、平成十二年四月一日から施行するものです。

議会は、今回の改正が法令の一部改正に伴う必要の措置であることから、妥当としたもので

議会は、今回の改正が法令の一部改正に伴う必要の措置であることから、妥当としたもので

議会は、今回の改正が法令の一部改正に伴う必要の措置であることから、妥当としたもので

議会は、今回の改正が法令の一部改正に伴う必要の措置であることから、妥当としたもので

議会は、今回の改正が法令の一部改正に伴う必要の措置であることから、妥当としたもので

特例措置が設けられることに伴い、本市における市税以外の収入金に関する延滞金についても同様の措置を講ずるもので、平成十二年一月一日から施行するものです。

議会は、今回の改正が法令の一部改正に伴う必要の措置であることから、妥当としたもので

議会は、今回の改正が法令の一部改正に伴う必要の措置であることから、妥当としたもので

議会は、今回の改正が法令の一部改正に伴う必要の措置であることから、妥当としたもので

議会は、今回の改正が法令の一部改正に伴う必要の措置であることから、妥当としたもので

議会は、今回の改正が法令の一部改正に伴う必要の措置であることから、妥当としたもので

議会は、今回の改正が法令の一部改正に伴う必要の措置であることから、妥当としたもので



一年を通じ訪れる人の多い鎌倉文学館

改革の視点に立ち、当該事業に係る経費を勘案して、観覧料の適正な改定を行うものであることから、妥当としたものです。

◎鎌倉文学館の設置及び管理に関する条例の一部改正  
観覧料について、近年開館した文学館等の状況を参考に検討し、現行一般一人二百円を三百円などに改めるほかあわせて規定の整備を行うもので、平成十二年四月一日から施行するものです。

議会は、本条例の改正についても「鎌倉文学館の設置及び管理に関する条例の一部改正」と同様の理由で、妥当としたものと

## 市道路線認定

今定例会に市道路線の認定に関する議案が提出され、審議の結果、総員の賛成で原案を可決しました。

参考を検討し、一般一人三百円、小学生及び中学生一人百円などに改めるとともに、観覧料の減免・不還付や博物館資料の特別利用許可など規定の整備を行うもので、平成十二年四月一日から施行するものです。

議会は、今回の改正が、財政

十二月二十二日の本会議終了後、議会全員協議会を開催し、市長から「鎌倉市土地開発公社の業務代行」について報告を受け、これを了承しました。

【報告内容】  
鎌倉市土地開発公社が市に代わって都市計画公園（鎌倉中央公園（第二工区及び第三工区）用地）の取得を行うものです。買収しようとする土地の所在は、鎌倉市山崎字東谷二〇二六番外二十一筆で地目は畑及び山林、買収面積は公簿で一万四千四百七十五平方メートル、買収価格は総額で、六億七千七百七十三万三千三百円とするものです。

なお、買収価格については、十一月八日に開催された鎌倉市市有財産評価審査会に諮問し、答申を得たものとして

また、今回の買収で用地の取得状況は、第二工区で約七十二％、第三工区で約九十九％、全工区で約九十％となるというものです。

## 陳情1件を採択

◇名越クリーンセンターへの焼却炉一元化の決定を白紙に戻し、早急にごみ問題について全市民参画による行政・議会一体で話し合う組織の発足についての陳情

陳情の要旨は、ごみの焼却処理を、名越クリーンセンターだけで行うという一元化の決定は、住民不在の一方的なものであり、白紙撤回するとともに、ごみ問題は全市民に関係する重大な問題であることから、慎重に決定するため地元住民を中心に全市民参画に

認定しようとする路線は、浄明寺六丁目三三三番二八地先から十二所字積善九六七番五五地先に至る路線ほか四路線で、いずれも開発行為に伴い築造された道路であり、一般の通行の用に供するため、道路法の規定に基づき認定したものです。

一九九九年は、二月定例会、そして四月臨時会での二度にわたる予算の否決にはじまり、市民健康ロードに揺れ一般質問を九月八日から十月十五日まで行った九月定例会など鎌倉の議会史に残る激動の一年でした。

二〇〇〇年を迎え、景気の低迷は穏やかに回復のきざしと言われるものの市財政の悪化の中、行財政改革・ごみ問題・少年高齢化への対応などさまざまな課題が山積しています。

今号は、これらの課題に対する十二月定例会での一般質問を限りある紙面で紹介しました。本年も、議会は積極的に課題解決に向け活動していきます。

議会編集委員会

委員 藤田 紀子  
委員長 岡田 和則  
委員 高橋 廣美  
委員 野村 浩司  
委員 吉岡 修平  
委員 前田 陽子

# 全員協議会を開催 中央公園用地の代行取得

十二月二十二日の本会議終了後、議会全員協議会を開催し、市長から「鎌倉市土地開発公社の業務代行」について報告を受け、これを了承しました。



全員協議会の開催風景

- 委員 藤田 紀子  
委員長 岡田 和則  
委員 高橋 廣美  
委員 野村 浩司  
委員 吉岡 修平  
委員 前田 陽子

## 編集後記

本年最初の議会だよりの発行に当たり、市民の皆様のご健勝を心よりお喜び申し上げます。

一九九九年は、二月定例会、そして四月臨時会での二度にわたる予算の否決にはじまり、市民健康ロードに揺れ一般質問を九月八日から十月十五日まで行った九月定例会など鎌倉の議会史に残る激動の一年でした。

二〇〇〇年を迎え、景気の低迷は穏やかに回復のきざしと言われるものの市財政の悪化の中、行財政改革・ごみ問題・少年高齢化への対応などさまざまな課題が山積しています。

今号は、これらの課題に対する十二月定例会での一般質問を限りある紙面で紹介しました。本年も、議会は積極的に課題解決に向け活動していきます。

議会編集委員会

委員 藤田 紀子  
委員長 岡田 和則  
委員 高橋 廣美  
委員 野村 浩司  
委員 吉岡 修平  
委員 前田 陽子